

# 日本学士院

# 第五十八回公開講演会

【講演一】

## パスカルの賭け

—意思決定における理性と信—

しお かわ てつ や

講師 塩川徹也

司会：久保田 淳 会員



日本学士院会員  
東京大学名誉教授

【講演二】

## インフルエンザウイルスの生態

—鳥インフルエンザと

パンデミックインフルエンザ—

き だ ひろし

講師 喜田 宏

司会：入谷 明 会員



日本学士院会員  
北海道大学大学院獣医学研究科特任教授  
北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター統括、北海道大学名誉教授

開催日 平成 25 年 5 月 25 日 (土)

時 間 開場 12 時 30 分 開演 13 時 16 時 10 分終了  
(講演は質疑を含めそれぞれ 80 分程度を予定しています)

会 場 信州大学松本キャンパス 経済学部第 1 講義室  
〒390-8621 長野県松本市旭 3 丁目 1 番 1 号 人文・経済合同棟 1 階

共 催 信州大学

後 援 信濃毎日新聞社

入場無料

事前申込制・先着順 ※お申込方法は裏面をご覧ください。

お問合せ先

日本学士院公開講演会係 〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32

TEL : 03-3822-2101 FAX:03-3822-2105 WEB:<http://www.japan-acad.go.jp/>

# 日本学士院 第58回 公開講演会

共催：信州大学  
後援：信濃毎日新聞社

日本学士院では、広く一般の方々を対象に、本院の活動を理解してもらうことを目的として、会員を講師に毎年春・秋2回講演会を実施しています。春季は全国各地、秋季は上野の本院会館で開催し、専門分野の異なる講師により研究成果を社会に分かりやすく発信しています。今回は信州大学の協力を得て、初めて長野で開催することになりました。

日本学士院には各分野で高い業績を挙げた研究者が多数所属しています。本講演会は日本学士院会員の話を聞ける数少ない機会です。是非、奮ってご参加ください。

## 講演1

Pascal's wager  
—Reason and faith in the decision-making—

パスカルの賭け—意思決定における理性と信—

しおかわたつや  
日本学士院会員 塩川徹也  
東京大学名誉教授

「人間は考える葦である」の名句で知られるパスカルは、天才的な数学者・物理学者であると同時に熱烈なキリスト教徒でしたが、神の存在をめぐって賭けを設定することを通じて読者を信仰に誘うという奇想天外な議論を、遺著『パンセ』のなかで展開しています。この議論は多くの読者の心を捉えると同時に、大きな物議をかもしました。神や信仰のような神聖な事柄を損得勘定と結びつけるのは、いかにもはしたないと感じられるからでしょう。

しかしながらパスカルは問題の文章で、自らの宗教的信念のエッセンスを表明するとともに、人間の意思決定と行動の動機・構造にきわめて鋭い分析を加えています。わたしたちはどうして不確かな未来を目指して行動を起こさずにはいられないのか、そこで働く意思決定のメカニズムはいかなるものか、そこで理性と信はいかなる役割を果たしているのか、そして最後に、パスカルの目指す信仰はいかなるものだったのか。こうした問題をパスカルの文章を読みながら、考えていきたいと思います。

司会 会員 久保田 淳

### 【講師プロフィール】

東京大学教養学部卒業。東京大学文学部、同大学院人文社会系研究科教授等を歴任。パスカルの『パンセ』を中心に研究。フランス語で発表した著書・論文をとおして、日本だけでなくフランスにおいても、この分野の研究を先導し続けてきた。主著として『パスカル考』（2003年）がある。



Ecology of influenza virus—Avian influenza and pandemic influenza—

インフルエンザウイルスの生態—鳥インフルエンザとパンデミックインフルエンザ—

## 講演2

日本学士院会員、北海道大学大学院獣医学研究科特任教授、  
北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター統括、北海道大学名誉教授 喜田 宏

毎年冬に流行する季節性インフルエンザ、1918年、1957年、1968年と2009年に出現して世界に流行したパンデミックインフルエンザ、そしてアジアで大きな被害を及ぼしている高病原性鳥インフルエンザは、すべてインフルエンザAウイルスの感染によって起こる病気です。

「インフルエンザウイルスは、どこで、どのように存続してきたのか、パンデミックインフルエンザウイルスと高病原性鳥インフルエンザウイルスは、どのようにして出現するのか、また、ウイルスの病原性、変異、遺伝子再集合とは何か。」これらの疑問に答え、如何に鳥インフルエンザと季節性インフルエンザを克服し、パンデミックインフルエンザに備えるべきかについてお話しします。

司会 会員 入谷 明

### 【講師プロフィール】

北海道大学獣医学部卒業、北海道大学大学院獣医学研究科長、人獣共通感染症リサーチセンター長等を歴任。インフルエンザの疫学研究を地球規模で行い、ウイルスの伝播経路を明らかにした。ヒトと動物インフルエンザ対策をはじめ、人獣共通感染症克服のため、広範な研究・教育を展開。



## お申込・お問合せ先

日本学士院 公開講演会係 〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32  
TEL: 03-3822-2101 FAX: 03-3822-2105 e-mail: kouenkai@japan-acad.go.jp  
WEB: <http://www.japan-acad.go.jp/>

## お申込方法（定員 200名・先着順） ※事前にお申込が必要です

メール、ファックスまたは往復はがきのいずれかの方法で住所、氏名（フリガナ）電話番号、メールアドレス等の連絡先を記載して、上記の連絡先にお送りください。お席に限りがございますのでお申込はお早めをお願いいたします。  
◎本院ウェブサイト (<http://www.japan-acad.go.jp/>) からもお申込できます。

## 交通・会場ご案内

JR 松本駅「お城口（東口）」を出て右前方「アリオ」1階、松本バスターミナル乗り場1「信大横田循環線」又は「浅間線」に乗車。バス停「大学西門」（「信州大学前」の次）で下車されるのが便利です。

※お車でのご来場はご遠慮ください。



【信州大学松本キャンパスアクセスマップ】  
<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map05.html>

【バス 信大横田循環線／浅間線】  
JR 松本駅 約15分 料金190円 → 大学西門 下車すぐ